

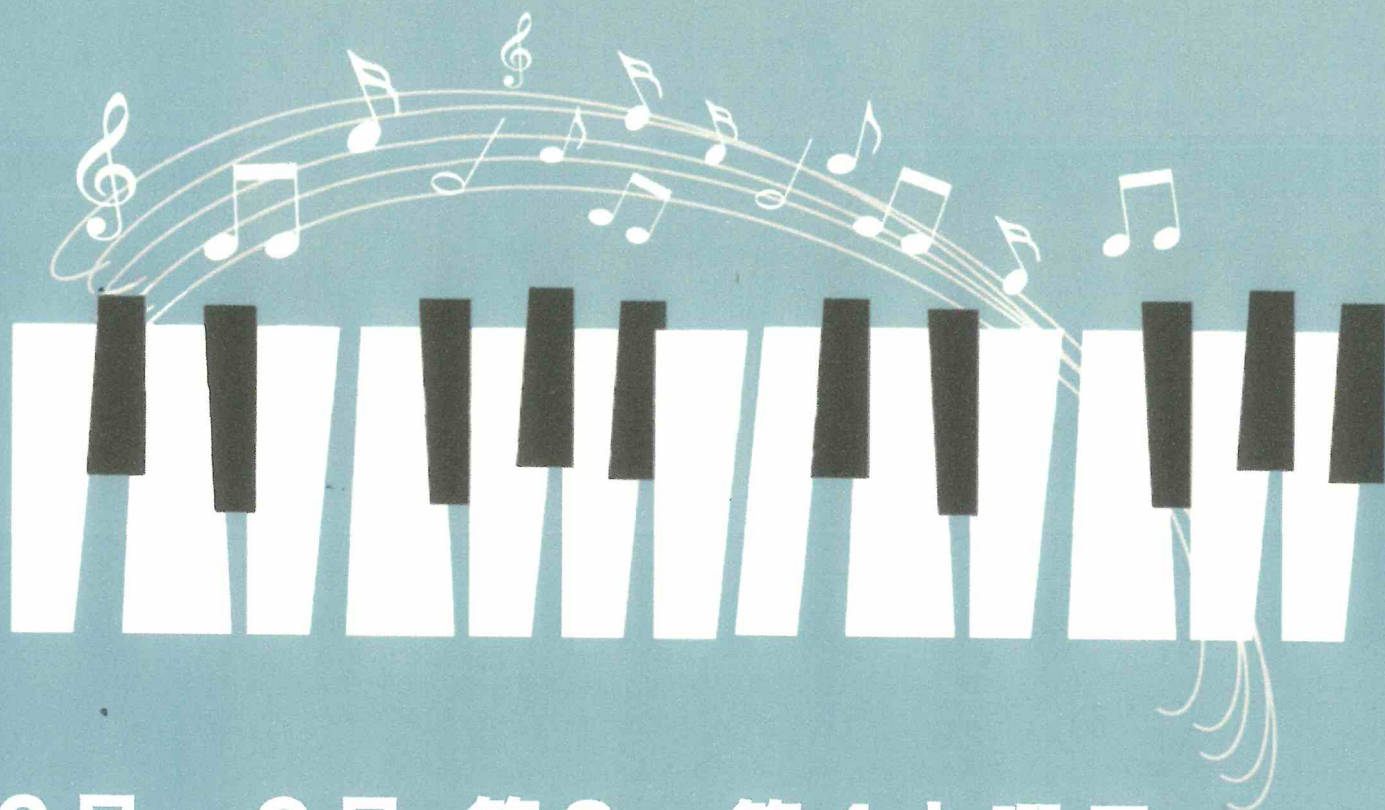
事業実施報告書

事業名	びほろイキイキピアノ
事業目的	街中で鳴り響くピアノでステキな空間を提供。ひと時のにぎわいを作る。 商店街にストリートピアノを設置、軽トラピアノによる出前演奏。
実施内容 場所 周知方法 (具体的に)	<p>イキイキピアノ（大通会場）午後2時より2時間</p> <p>① 5月27日（土）15人 ② 6月10日（土）12人 ③ 6月24日（土）15人 ④ 7月8日（土）10人 ⑤ 7月22日（土）11人 ⑥ 8月12日（土）生き生き商店街「誕生祭」のべ40人 ⑦ 8月26日（土）16人 ⑧ 9月23日（土）15人</p> <p>イキイキピアノ（美幌町図書館）午前11時より1時間</p> <p>① 10月21日（土）9人 ② 11月25日（土）8人 ③ 12月23日（土）12人 ④ 1月27日（土）6人 ⑤ 2月24日（土）8人 ⑥ 3月23日（土）10人</p> <p>軽トラピアノ</p> <p>① 5月5日（木）みどりの村イベント・美幌神社鯉のぼり のべ29人 ② 10月1日（日）美幌町図書館 古本市 のべ25人</p> <p>総計 233名</p>
事業実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽でマチを元気づけたい。そんな思いを持つ「びほろ生き生き商店街」の店主が集まり立ち上げた「びほろイキイキピアノ」。4年目は軽トラピアノ2回。イキイキピアノ大通会場で8回、さらには冬期間を美幌町図書館にて6回を開催させていただきました。トータル16回となりました。</li> <li>・町のイベント、商店街のイベント等々に出向き当初の目的を達成。認知度も高まり人気のスポットとなりました。</li> <li>・コロナ禍も一定程度の落ち着きを取り戻し、ほかのイベントと重なり参加者が若干落ち込む日もありましたが、天候にも恵まれ開催できたことはスタッフのよろこびでもあります。</li> <li>・びほろ生き生き商店街の「誕生祭」と同時開催で実施し、より認知度が高まりました。</li> <li>・SNSを活用した情報発信をさらに加速させていきたい。</li> </ul>
総事業費	515千円（うち補助対象経費 292千円）
次年度以降の活動予定	ストリートピアノと軽トラピアノで美幌町を音楽で盛り上げます。

青空のもと自由に街ピアノを弾いてみませんか？

# イキイキピアノ

びほろの活力共創事業



6月～9月 第2・第4土曜日  
午後2時～午後4時 開催予定

参加は自由です！ 飛び入り歓迎！ 雨天中止  
今年は軽トラでイキイキピアノが  
町内を回る予定です 詳細はこちら→



主催 びほろ生き活き商店街  
場所 美幌町大通北2丁目かつや化粧品店隣  
お問合せ 寝具のいながき 090-2696-3345



# 美幌の商店街のストリートピアノ

## 冬は図書館を イキイキと



美幌町図書館に運ばれたピアノ。子どもたちに喜ばれるよう、鮮やかなペイントが施されている

### 読書と音楽融合、イベントで活用

【美幌】びほろ生活き商店街（佐藤修三代表理事、加盟店36店）は、春から秋にかけて商店街で開くストリートピアノのイベントで使用するアップライトピアノを、冬期間は町図書館に譲ることになった。ピアノの有効活用が狙いで、図書館は音楽イベントなどで活用する計画だ。

ピアノは商店街理事が知人から譲り受けたもの。2006年から4、9月の第2、第4土曜、誰でも弾くことができる「イキイキピアノ」を開催した。各種イベント会場に持ち込む出張ピアノ演奏も行っている。ピアノは10、4月、商店街の空店舗に保管され、「せつかなのなごみ使用でもらう」（同商店街）と同図書館に相談、設置することが決まった。

今年1日、同図書館駐車場で町民団体「図書館と歩む会」主催の古本市が行われ、出展ピアノ演奏が披露された。その後、同商店街



例年、9月、今年も大きくなったのシイタケ

関係者や図書館スタッフら10人が、1階の図書館図書コーナーにピアノを運び込んだ。図書館では原則、イベントのみ使用する。来年春には再び図書館から商店街にピアノを戻す予定。同商店街理事の桶増孝一さんは「季節を問わず美しい音色に親しんでもらえれば」と期待する。

町図書館の竹花史庫館長は「読書と音楽が融合する場所として、いろいろ活用できるかあると思う。ピアノ目も企画していきたい」と話している。

（青山秀行）

水窪一市 町民団体「図書館と歩む会」代表理事

### 東京農大オホーツクキャンパスで始まったDXの授業

## 美幌の町中 響く音色

8月までストリートピアノ



「イキイキピアノ」を弾く子どもとそれを見守る母親

【美幌】町内のびほろ生活き商店街が主催するストリートピアノのイベント「イキイキピアノ」が今年も町中部の駐車場、天通で始まった。8月まで毎月第2、第4曜の午後2～4時に開催し、肌寒くならなれば9月も続けられる。アップライトピアノに装飾を施し、毎年春から夏にかけて定期的に焼けている同商店街主催のイベント。町内のピアノ教室の講師や生徒たちが出演するほか、道内人たちの飛び入り参加も歓迎している。無償でも演奏できる。

今年のイキイキピアノが始まった5月27日は、金鷲を過りかかった町内の田久美さん（44）、巨匠さん（4）親子が演奏。「幼稚園でピアノを見たときはあんなに弾くのが、初めて」という巨匠君は、久美さんの演奏に合わせて鍵盤を強くたたいたり弱くたたいたりして、音色の違いを確かめていた。

（青山秀行）

「耳が遠い許さない」と誤解を醸成した協議会メンバーと話しした。（佐藤海感）

7、8月、平均して500羽を飼育し、自然産卵卵を孵化させる。原材料として卵が不可欠



